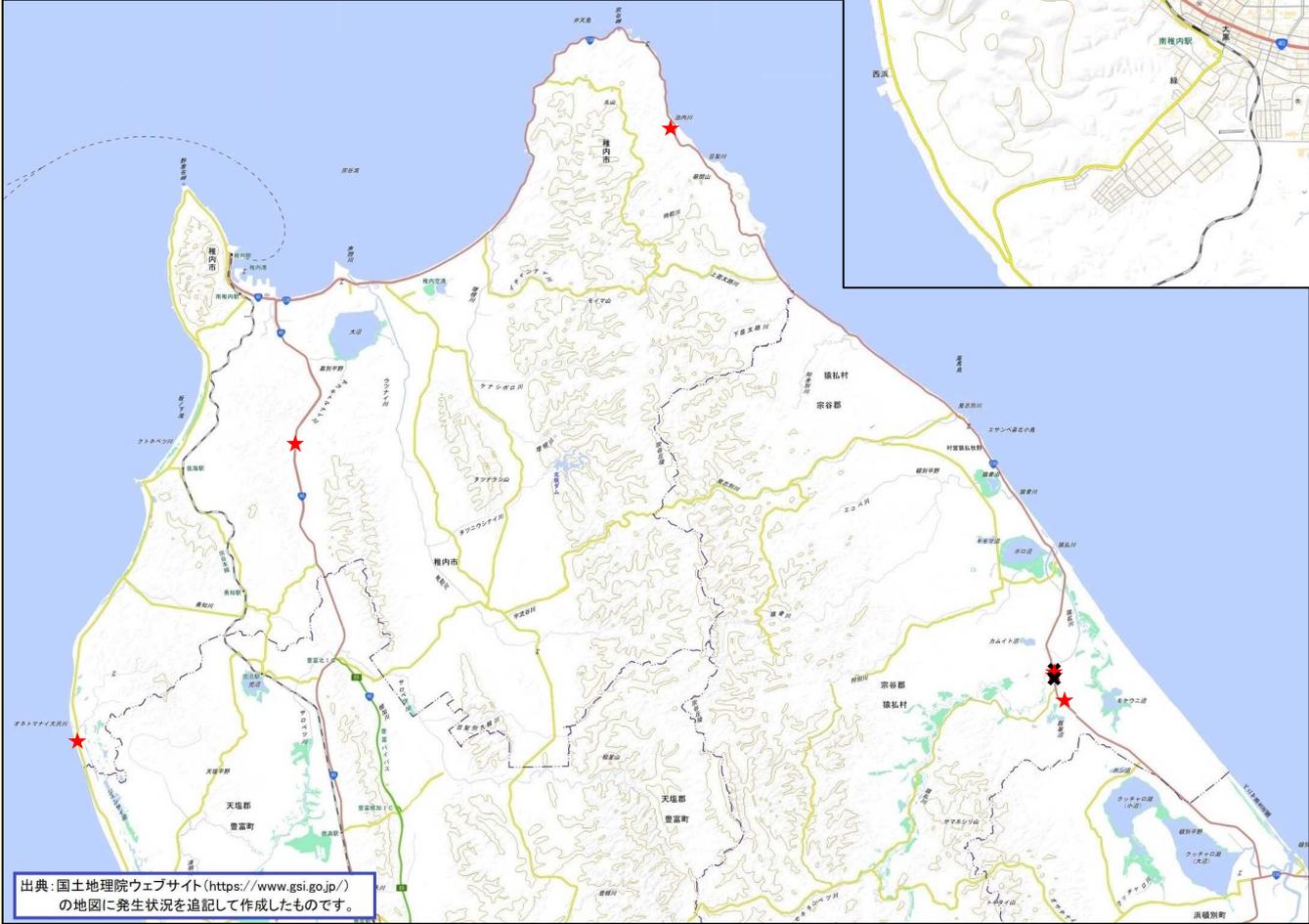
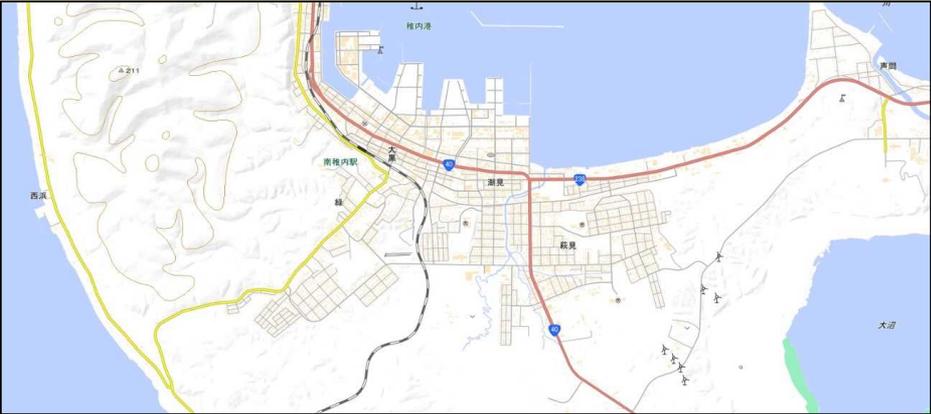


鹿 事 故 M A P

令和7年

稚内署管内図



出典: 国土地理院ウェブサイト (<https://www.gsi.go.jp/>) の地図に発生状況を追記して作成したものです。

- ✖ 日中 (日の出～日没)
- ★ 夜間 (日没～日の出)

鹿との衝突事故発生件数

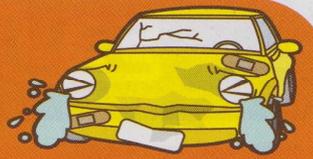
R07.02.28現在

	国道	道道	市町村道	合計
日中	2			2
夜間	5	1		6
計	7	1	0	8

稚内警察署

エゾシカとの衝突事故を避けるポイント

次のエゾシカの習性をよく理解し、**安全運転**を心がけましょう！



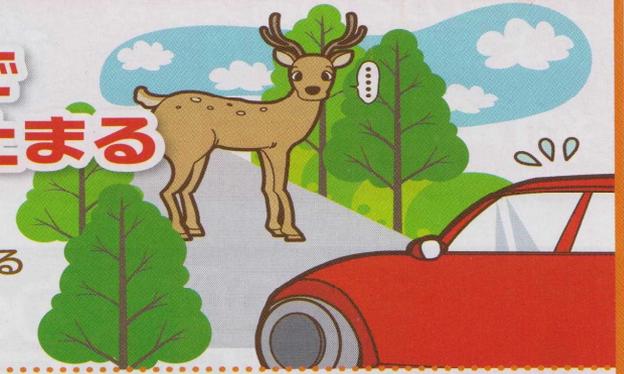
群れで移動する

1頭見かけたら
2頭目がいるかも！



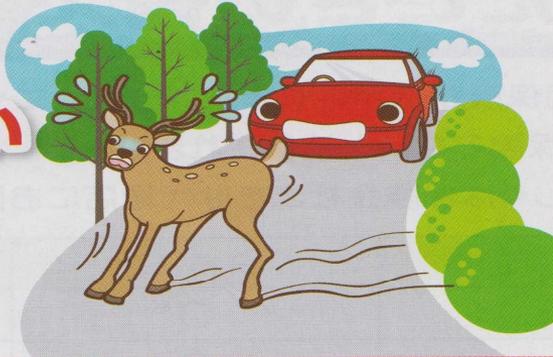
道路上で動きが止まる

車のライトや
走行音に反応する
と立ち止まる！



道路では滑りやすい

アスファルトでは
滑りやすい！
焦って転ぶことも！



夜間にライトが当たると目が光る

暗いときに光るモノ
があればエゾシカが
近くにいるのかも！



【注意点】

- 鹿との衝突事故は、夜間の発生が非常に多く、全体の約7割に上ります。
- スピードダウン、ハイビームでの走行が鹿との衝突事故防止に有効です。

【令和6年における鹿事故多発区間】

- 国道238号 猿払村浜猿払から浅茅野の区間
- 国道40号 サラキトマナイ付近（稚内市街地の南側）
- 道道稚内天塩線等 ノシャップからオネトマナイの区間（日本海側）